

可能性を広げる レガシーシステムの近代化

イールック・ソリューションズ株式会社



■ アジェンダ ■

- 1. 弊社紹介
- 2. お客様紹介
- 3. プロジェクト背景
- 4. 提案・開発方針
- 5. aXesの紹介
- 6. デモンストレーション
- 7. プロジェクト成果
- 8. 弊社開発実績
- 9. 総括

1. 弊社紹介

- 商号 イールック・ソリューションズ株式会社
- 設立 2007年1月
- 資本金 2,500万円
- 代表者 代表取締役 大橋 晃治
- 従業員数 14人（2018年8月末現在）
- 所在地 [本店] 名古屋市守山区喜多山1-1-2
Tel:052-797-9700 Fax:052-797-9701
[拠点] 一宮、京都

1. 弊社紹介

■ 事業内容

- コンサルティングサービス
- 受託システム開発
- ソフトウェア製品の販売/サポート



2. お客様紹介

- 商号 K社様
- 設立 1947年
- 資本金 300億円
- 従業員数 4,000人超
- 拠点 神戸、東京、大阪、名古屋、他20拠点
- 事業内容 国内・国際物流事業
- 特色 港湾総合運送で国内トップクラス



3. プロジェクト背景

■ 旧システム概要（1）

□ ハードウェア：NEC製 オフコン EX5800
（平成30年2月にNEC社のサポートが終了）

□ OS : A-VX

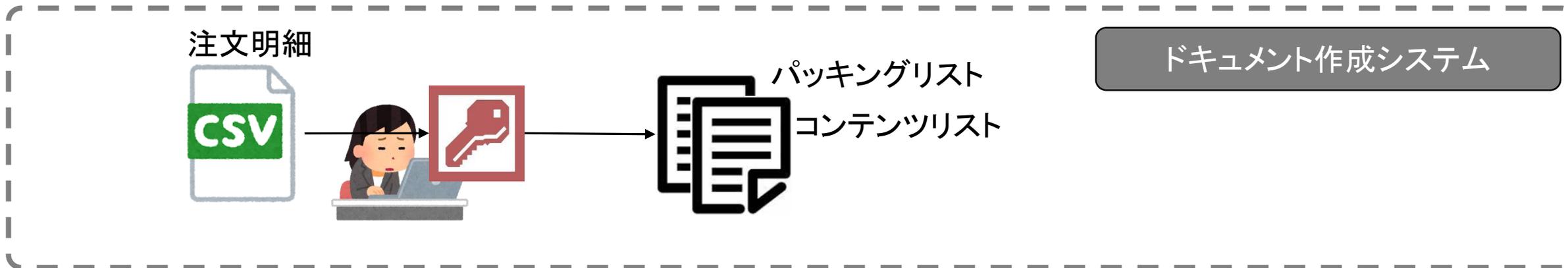
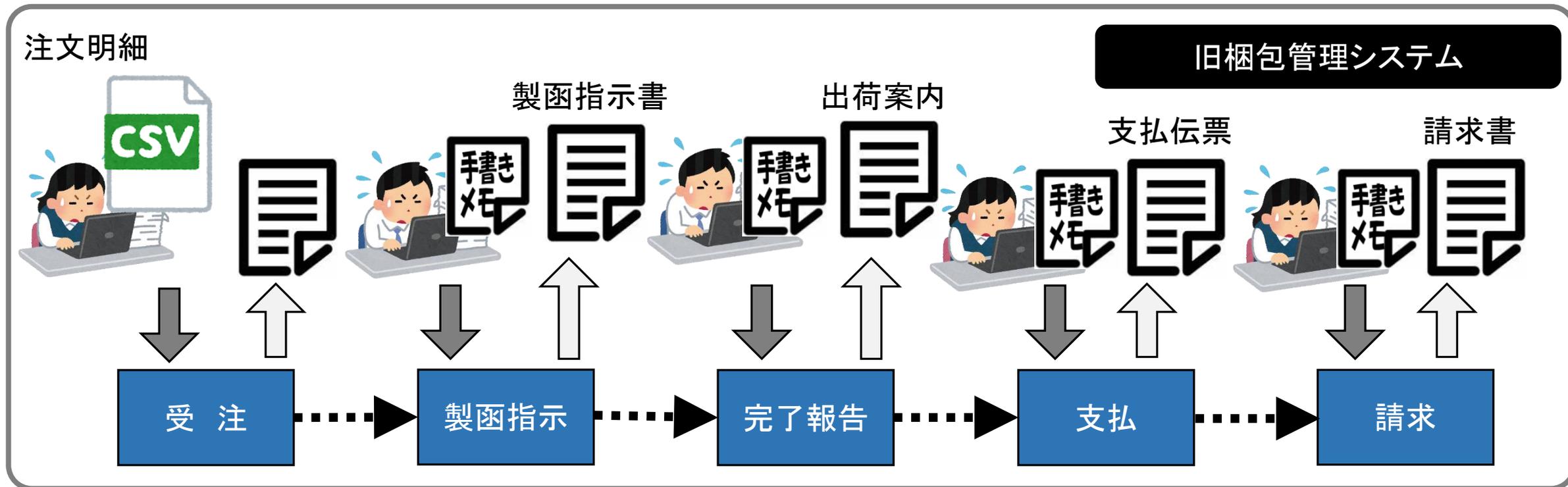
□ システム名 : 梱包管理システム

□ 開発時期 : 1988年（30年前）に構築

□ 開発言語 : NEC COBOL

□ **すでに多くの基幹システムがIBM i で稼働中。**

3. プロジェクト背景



3. プロジェクト背景

■ 旧システム概要 (2)

□ システム規模

✓ オンライン (業務系)	1	0	3	本	
✓ オンライン (照会系)			4	本	
✓ 印刷 (紙)	1	4	4	本	
✓ データ作成			5	本	計256本

3. プロジェクト背景

■ 旧システムが抱える問題

- ハードウェアサポートが平成30年2月に終了
- 属人化が加速し、今では…
 - ✓ システムをメンテできる技術者が内外で不在
 - ✓ 操作者に依存するスペシャルな機能が多数存在
- システム監査指摘事項の対応が急務

3. プロジェクト背景



3. プロジェクト背景



3. プロジェクト背景

■ ユーザー様からの要件

- データ抽出・取込みを容易にしたい
- 外部のサブシステムを基幹に統合したい
- 個人に集中している作業を分散化したい
- 他部署間とのデータ連携をスムーズに行いたい
- 旧システムの一部機能（函計算機能）は踏襲したい

4. 提案・開発方針

■ わたしたちの提案

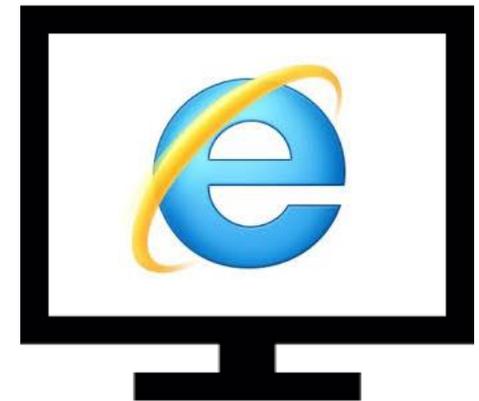
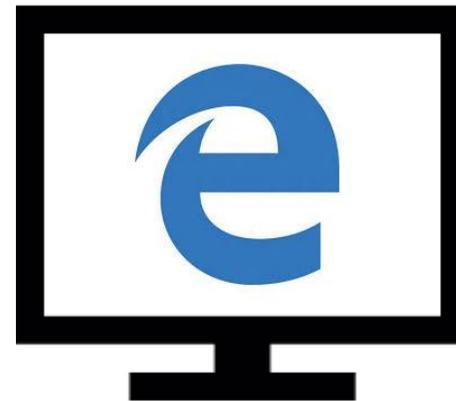
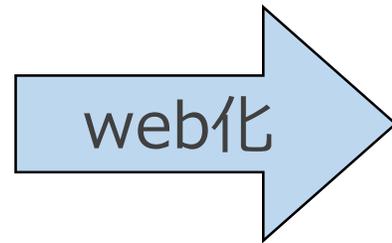
- ハードウェア：IBM i
- 開発言語：RPG、CL
- 近代化ツール：aXes
- 印刷系ツール：Dataエージェント（CSV to EXCEL）

4. 提案・開発方針

- 5250エミュレーターからの脱却
 - web化によるゼロインストールを実現



5250エミュレータ



webブラウザ



4. 提案・開発方針

- ユーザーインターフェースの改善
 - 見た目・操作性の向上
 - 検索機能や照会機能の充実
 - 紙の削減
 - 外部データ(CSV)の取込
 - 画面情報に合った画像の表示

5. aXesの紹介（機能概要）

■ 機能概要

- 別途サーバーを準備する必要がない
- 5250からwebページへの自動変換
- 配布不要（クライアントへのインストールが不要）
- ソースコードやDDDSの変更が不要
- aXesエクステンションによるwebページの質の向上

5. aXesの紹介 (エクステンション)

- プッシュボタン
- ラジオボタン
- チェックボックス
- ドロップダウン
- 日付ダイアログ
- イメージ
- HTML
- ハイパーリンク
- その他いろいろ

5. aXesの紹介（エクステンション）

■ プッシュボタン（ファンクションキー）

選択項目またはコマンド

===>

F3= 終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12= 取り消し F13= 情報援助
F23= 初期メニューの設定



選択項目またはコマンド

===>

F3=終了

F4=プロンプト

F9=コマンドの複写

F12=取り消し

F13=情報援助

F23=初期メニューの設定

5. aXesの紹介 (エクステンション)

■ ラジオボタン

処理 1 (1: 追加 2: 修正 3: 削除 5: 表示)
年月 18/09 工事No. _____



処理 追加 修正 削除 表示
年月 18/09 工事No.

5. aXesの紹介 (エクステンション)

■ ドロップダウン

都道府県
住所等

都道府県
住所等

北海道

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 新潟県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 長野県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

5. aXesの紹介 (エクステンション)

■ 日付ダイアログ

見積有効期限 2018/05/31

見積有効期限



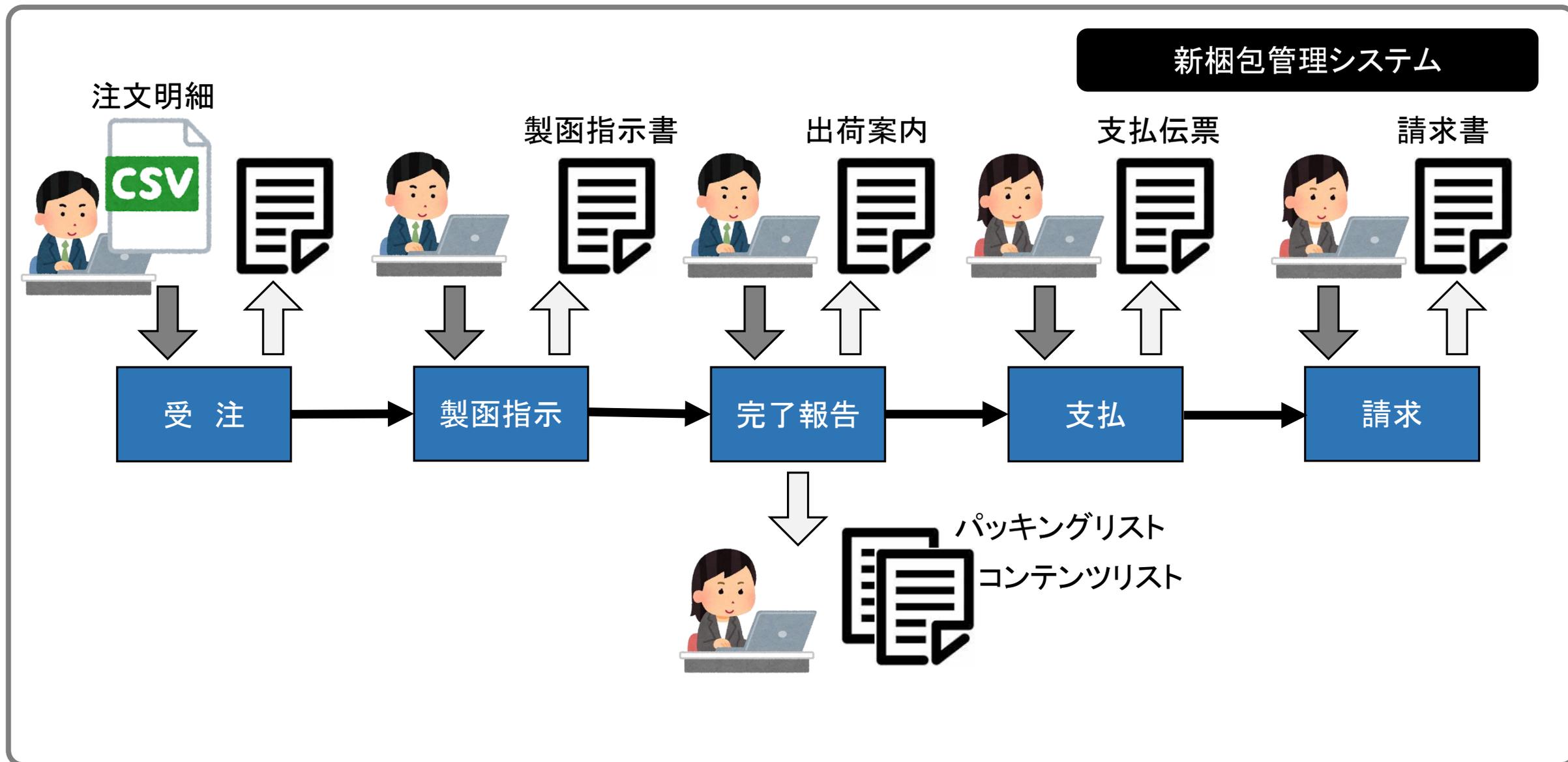
5. aXesの紹介

CSSバックグラウンド

PR0299D5		製函指示入力 (計算結果)											
仕組書No.	1803-0088	部材名称	L	W	H	XX							
工事No.	1803-0005	滑材	1482	85									
得意先	A1695301	ヘッダ	890	85									
	あいち自動車工業	スリ材	952	85									
CASE No.	1	無負荷	1420	89									
	2	3	ツマ板	890	8								
			側板	1482									
荷姿	CS222	数量	3	天井上	1482	952							
枠	ガワ 2I	ツマ	1I	天井下									
製品	1300	800	650	上カチ	720	85	22	2					
内寸	1420	890	835	下カチ	720	85	22	2					
外寸	1482	952	954	水平									
DIM	148	95	95	支柱	835	85	22	4					
NET WEIGHT	500	KGS	マ	中支									
GROSSWEIGHT	610	KGS		スジガイ									
M' MENT	1.336	M3		上カチ	1482	85	22	2					
	47	CFT		下カチ	1482	85	22	2					
クリアランス	120	90	30	水平									
スリ材	1	0	0	支柱									
	2	0	0	中支	720	85	22	6					
	3	0	0	スジガイ									
F1=終了		F3=戻る		F5=更新		F10=再計算							

PR0299D5		製函指示入力 (計算結果)												18/09/09	13:33:27
仕組書No.	1803-0088	部材名称	L	W	H	XX	部材名称	L	W	H	XX				
工事No.	1803-0005	滑材	1482	85	55	3	負荷床材	890	85	55	2				
得意先	A1695301	ヘッダー	890	85	55	2	ハリ受								
	あいち自動車工業	スリ材	952	85	55	3	ソエ柱								
CASE No.	1	無負荷床材	1420	890	15	1	天バリ	890	55	85	3				
	2	3	ツマ板	890	835	9	2	ツマバリ							
			側板	1482	890	9	2	押さえ							
荷姿	CS222	数量	3	天井上	1482	952	9	1	間板						
枠組	側 2I	棲	1I	天井下											
製品	1300	800	650	上カチ	720	85	22	2	ケタ						
内寸	1420	890	835	下カチ	720	85	22	2	下バリ						
外寸	1482	952	954	水平部材					中間ロード						
DIM	148	95	95	支柱	835	85	22	4	ブロック1						
NET WEIGHT	500	KGS	マ	中支柱					ブロック2						
GROSS WEIGHT	610	KGS		スジガイ											
M' MENT	1.336	M3		上カチ	1482	85	22	2		小計	合計				
	47	CFT		下カチ	1482	85	22	2		角材 M3	0.0940	0.2820			
クリアランス	120	90	30	水平部材						板材 M3	0.0190	0.0570			
スリ材	1	0	0	支柱						9MMベニヤ	5.5352	16.6056			
	2	0	0	中支柱	720	85	22	6		12MMベニヤ	0.0000	0.0000			
	3	0	0	スジガイ						TOTAL M3	0.1130	0.3390			
F1=終了		F3=戻る		F5=更新		F10=再計算									

7. プロジェクト成果 (1)



7. プロジェクト成果（2）

- 平成30年3月にリリース
- 個人に集中していた作業の分散化
- 操作の簡略化、人にやさしいシステム
- 定型作業を自動化
- 監査指摘事項についての対応
- 重要な「函計算」機能の移植

7. プロジェクト成果 (3)

■ 新システム開発規模

	旧システム	PJ終了時点
業務系	103	32
照会系	4	31
データ作成	5	55
帳票系	144	6
合計	256	124

■ アジェンダ ■

- 1. 弊社紹介
- 2. お客様紹介
- 3. プロジェクト背景
- 4. 提案・開発方針
- 5. aXesの紹介
- 6. デモンストレーション
- 7. プロジェクト成果
- 8. 弊社開発実績**
- 9. 総括

8. 弊社開発実績（モダナイゼーションPJ）

年度	お客様	パネル数
2013年	Y社様	480パネル
2016年	T社様	100パネル
2016年	C社様	250パネル
2018年	R社様	1550パネル
2017年	T社様(2)	150パネル
2018年	K社様	150パネル
2018年	Y社様(2)	100パネル

総パネル数

2780パネル

※工数目安：

2.5h/パネル

9. 総括

皆さんにお伝えしておきたいこと…

9. 総括

わたしから皆さんにお伝えしておきたいことがあります・・・。

私たちイーラック・ソリューションズ(株)は、これまで多くのIBM i モダナイゼーション・プロジェクトに携わってきました。具体的には、先ほどご紹介したとおり、5250アプリケーションの近代化や、プールデータの電子化です。幸いすべてのプロジェクトは成功裏に終え、お客さまからも、高い評価をいただいております。

IBM i ユーザー様の中にはすでに、「オープン系に移行か？既存資産を生かすのか？」を検討されているユーザー様も少なくなく、残念ながらIBM i にとっては厳しい情勢が続いていると言わざるを得ません。しかしながら、皆さんが過去ご経験された、AS/400導入後の歴史を振り返ってみてください。

今、お持ちの基幹システムは長年にわたり改修を重ね、業務にとって最適化されたシステムになっているのではないですか？そのシステムにどの程度の欠陥がありますか？その欠陥は致命的な問題なのですか？ただ単に、「黒画面は時代遅れ」と云った不満、だとか…、「AS/400はなくなると聞いたけど、このまま使い続けても大丈夫なのか？」といった漠然とした不安を抱えているだけではないですか？

また、それが事実かのように伝えられ、それに飲み込まれてしまっているのではないのでしょうか？そんな荒唐無稽な噂話しに振り回され、大切な資産を捨ててしまうのは、あまりにも勿体ないとは感じませんか？

9. 総括

少しだけ立ち止まって考えてみてください…

もし、今お持ちのシステムに少し手を加えるだけで、見違えるようなシステムに改修できたらどうでしょう？出来ないと思っていた事が出来てしまったらどうでしょう？

今日は、私たちがこれまでのプロジェクトで採用した製品、また、それを利用する上で培ったテクニックや、ノウハウの紹介しました。最後に…

ここで私たちが紹介したIBM i モダナイゼーション事例によって、1社でも多くのユーザーさまが、IBM i ユーザーであり続ける事を決断するための、一助になる事を切に願っております。

ご清聴
ありがとうございました

